

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 質問管理表（設置変更許可）

資料STCA-4-1

令和2年3月6日

日本原子力研究開発機構 原子力科学研究所

番号	条番号	項目	関連番号	ヒアリング	コメント内容	備考
1				審査会合 R2.1.27	核分裂生成物が僅少であるため新燃料と同等の取扱いが可能であり、冷却の必要もないという点について、定量的に説明すること。	R2.2.21 第3回ヒアリング 資料STCA-3-2にて回答
2				審査会合 R2.1.27	使用済棒状燃料貯蔵時の線量がどの程度になるか説明すること。	R2.2.21 第3回ヒアリング 資料STCA-3-2にて回答
3				審査会合 R2.1.27	25条の放射線防護について、使用済棒状燃料貯蔵設備の線量や取り扱う場面を踏まえて、被ばく線量を低く抑えられることを説明すること。	R2.2.21 第3回ヒアリング 資料STCA-3-2にて回答
4				審査会合 R2.1.27	寸法制限値が満足されない場合の臨界評価について、どのような事象を考慮しているのか。中性子吸収材や他の貯蔵設備の影響等を含めて資料で説明すること。	R2.2.21 第3回ヒアリング 資料STCA-3-3にて回答
5			2,3	第3回ヒア R2.2.21	使用済棒状燃料のうちウラン・プルトニウム混合酸化物燃料についても評価を行うこと。	R2.3.6 第4回ヒアリング 資料STCA-4-2にて回答
6			4	第3回ヒア R2.2.21	STACYにある既存貯蔵設備評価との整合性の観点から、計算条件について説明すること。	R2.3.6 第4回ヒアリング 資料STCA-4-3にて回答
7				第3回ヒア R2.2.21	審査会合資料には評価結果のみでなく、計算条件や一連の流れが把握できるように追加すること。	R2.3.6 第4回ヒアリング 資料STCA-4-5にて回答